



MSK / MACOS TEXT TO SPEECH

msk Textalk!

MacにあるVoiceで、文章からナレーションへ。

v1.0.0

Universal Binary

WAVE / AIFF

MP3 / M4A

文章を、MacのVoiceで音声へ。

msk Textalk!はmacOS標準の音声合成機能を利用するStandalone Text to Speechアプリです。外部TTSサービスやAI APIを必須とせず、Macで利用可能なVoiceを使って再生確認から音声書き出しまで行えます。

NATIVE macOS

AppleのAVSpeechSynthesizer / AVSpeechSynthesisVoiceを中心に利用します。

NARRATION

msk!シリーズ公式Web・YouTubeデモ動画のナレーション制作も主用途の一つです。

16 USER BANKS

Voice、Quick Control、無音、書き出し設定を用途ごとに保存できます。

4 FORMATS

WAVE / AIFF / MP3 / M4Aへ書き出せます。

Intel Mac	macOS 10.15 Catalina以降
Apple Silicon Mac	対応するmacOS 11以降
CPU	x86_64 / arm64 - Universal Binary
製品情報	msk Textalk! v1.0.0 / © 2026 msk

基本操作 - 入力からEXPORTまで。

01 / TEXT

文章を入力

大きなTEXT欄へ文章を入力します。入力テキストはアプリ終了時や設定Backupには保存されません。

02 / LANGUAGE + VOICE

言語と声を選択

Languageを選ぶとVoice一覧がその言語へ切り替わります。同一言語内はVoice名順です。

03 / QUICK CONTROL

読み方を調整

Speed、Pitch / Tone、Volume、Newline Pauseをトップ画面から調整します。

04 / PLAY

大きな再生ボタン

「再生」で確認。再生中は同じボタンが「停止」に切り替わります。

05 / EXPORT SETTINGS

書き出し設定

Format、Sample Rate、Bit DepthまたはBitrateを選びます。

06 / EXPORT

保存先を選択

EXPORTを押して保存先を選択します。書き出し対象はTEXT欄全体です。

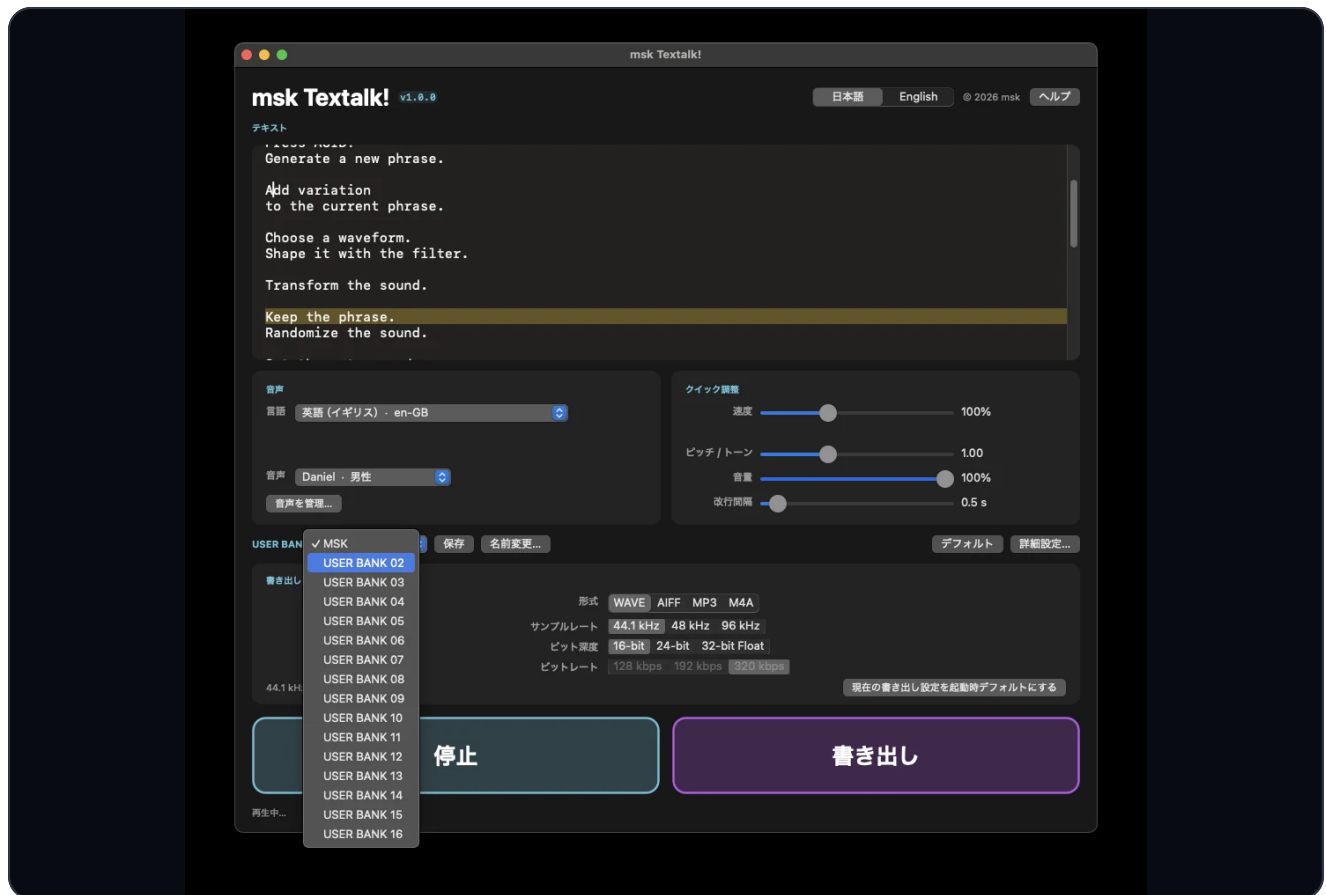
デフォルトファイル名: mskTextalk_YYYYMMDD_HHMMSS.ext

再生範囲と、再生中の調整。



- 選択範囲がある場合は選択部分だけを再生します。
- 選択がなく、カーソルが本文途中ならカーソル位置から末尾まで再生します。
- 選択がなく、カーソルが本文の一番最後にある場合だけ、先頭から全文再生します。
- 再生開始時は実際の開始位置へカーソルを移動。再生中の行をマーカー表示し、自動スクロールで追従します。
- Speed 50-200%、Pitch 0.50-2.00、Volume 0-100%、Newline Pause 0.0-10.0秒。
- 再生中のQuick Control変更は、次の短い発話区間の開始時から反映します。

16個のUSER BANK。



各BANKは任意名称へ変更でき、音声生成・書き出しに関する確定設定を保存します。「msk動画用ナレーション日本語」のように用途名を付けられます。

保存する音声設定

Language / Voice identifier / Speed / Pitch /
Tone / Volume / Newline Pause / Leading
Silence / Trailing Silence

保存するExport設定

Export Format / Sample Rate / Bit Depth /
Bitrate

Advancedの「USER BANK名を初期化」は名称だけをUSER BANK 01-16へ戻します。各BANKに保存された設定値は変更しません。入力テキストもBANKには保存しません。

WAVE / AIFF / MP3 / M4A。

WAVE

44.1 / 48 / 96 kHz
16-bit Integer / 24-bit Integer / 32-bit Float PCM

AIFF

44.1 / 48 / 96 kHz
16-bit Integer / 24-bit Integer / 32-bit Float PCM

MP3

44.1 / 48 kHz
128 / 192 / 320 kbps CBR

M4A / AAC

44.1 / 48 / 96 kHz
128 / 192 / 320 kbps

MP3では96 kHzとPCM Bit Depthは使用しません。AIFF + 32-bit FloatはCore Audioの仕様に従いAIFF-C互換として書き出します。MP3エンコードはLAME 3.100 Universal Binaryをアプリへ同梱する構成です。

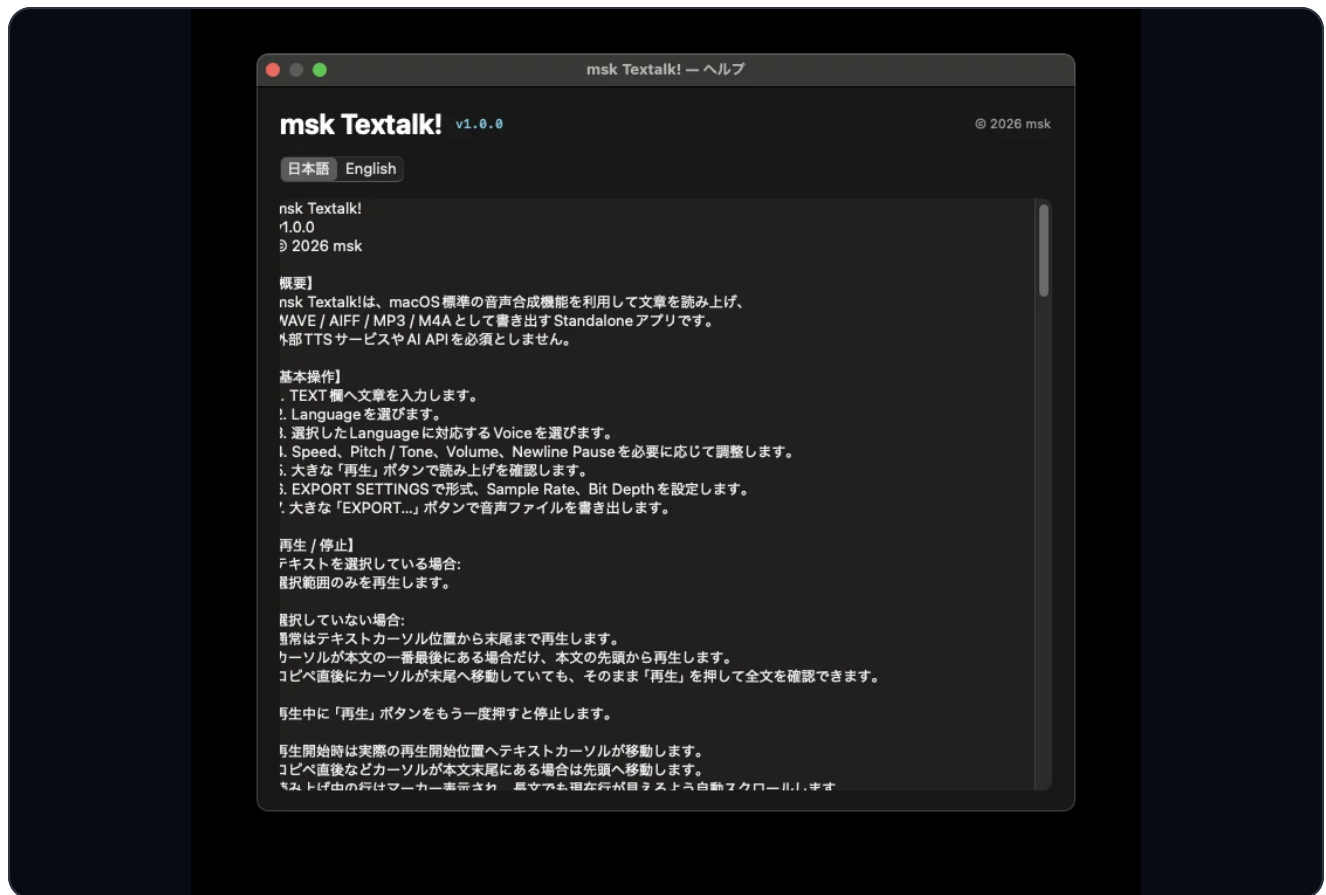
EXPORT対象	TEXT欄全体。再生時の選択範囲 / カーソル位置とは独立。
起動時デフォルト	Format / Sample Rate / Bit Depth / Bitrateを明示的に保存可能。
一時変更	明示的に保存しない限り、次回起動時デフォルトを置き換えません。

細部と、設定の持ち運び。



- AdvancedではSpeed / Pitch / Volume / Newline Pauseの数値指定、Leading Silence、Trailing Silenceを設定できます。
- Export Format / Sample Rate / Bit Depth / BitrateもAdvancedから設定できます。
- 設定Backupは任意の場所へ1個の **.msktextalk** ファイルとして保存します。
- Backup対象: 16 USER BANK、BANK名、現在の音声設定、現在のExport設定、起動時Exportデフォルト、復元に必要な内部情報。
- Backup対象外: 入力テキスト、Apple Voiceデータ本体。
- 再インストール後もRestoreで設定を復旧できます。

日本語 / English。



- トップ画面右上の「日本語 | English」で表示言語を切り替えます。選択は次回起動時も保持します。
- メイン画面、Advanced、HELP、メニューバー、ステータス表示、アプリ内ダイアログが選択言語へ連動します。
- macOS System Settings自体の表示言語はmacOS側の設定に従います。

公式Web

<https://obproject.stars.ne.jp/msk/>

msk Textalk!

<https://obproject.stars.ne.jp/msk/mskTextalk/>

仕様と公開情報。

製品名	msk Textalk!
Version	v1.0.0
Copyright	© 2026 msk
形式	Standalone macOS Text to Speech
音声合成	AVSpeechSynthesizer / AVSpeechSynthesisVoice
出力	WAVE / AIFF / MP3 / M4A
USER BANK	16
設定Backup	.msktextalk

現在、msk Textalk!は販売・公開していません。
Apple Developer Programへの登録を行っていないため、現時点では一般向けの公開も行っていない。

このマニュアルはmsk Textalk! v1.0.0正式仕様に基づきます。